

達成状況評価書(平成24年度)

部局名:サイバーメディアセンター

項目	コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、8月より全学規模でBlackBoardR9(大阪大学CLE)の導入を行い、利用者講習会を実施するなどして、利用を促進するなど、積極的に取り組み、大学の年度計画の達成に貢献している。また、外国語教育、学習での使用に特化したLearning Management Systemが、学内約50クラス、約1,400名のユーザに使用されるとともに、学外の4大学で使用され、その運用を支援するなど、積極的に実施している。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、学際大規模情報基盤の中で、大規模計算機システムや可視化装置を活用し、ベクトル及びベクトル・スカラー混在計算の最適化技術、ベクトル・スカラー混成計算機連携運用技術、大規模データ可視化技術に関する5件の共同研究について成果を上げるなど、積極的に取り組み、大学の年度計画の達成に貢献している。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~16)	<p>(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流</p> <p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、「高校生のためのスーパーコンピューティング・コンテスト」を東京工業大学と共同開催し、本戦に出場した上位21チームのうち、西日本の11チームの支援を行うなど、適切に実施している。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 17~29)	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、無線LANのアクセスポイントを84台増強し、合計で424台とし、学内の公共エリアのほぼ全てを対応エリアとするなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況	<p>【中期計画の達成状況】 中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、ネットワーク型の「学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点」の取組として、受入機関数14機関(延べ47名)のほか、大規模計算機利用講習会を14回実施(受講者153名)し、学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点第4回シンポジウム(参加者数209名)を開催するなど、積極的に取り組み、大学の実績として評価できる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>